

令和4年「名水の里」米食味コンクール 実施要項

(目的)

日本一美味しいお米の産地を目指し、「名水の里」米食味コンクールを実施することで、市内水稲栽培農家のお米の食味に対する意識改革と栽培技術向上につなげることを目的とします。また、米価が下がる中、高価格帯で販売できる環境を確立し、本協議会及び北杜市が目指す「儲かる農業」の実現と世界に誇る「水の山」の環境保全につながる持続可能な産業構築を図ります。

(審査方法)

一次審査（機械審査）

- ①整粒値が70%以下のお米は、対象外とさせていただきます。
- ②整粒値が70%以上のお米を対象に、食味計（静岡製機）の測定を行います。
- ③②の審査において上位50検体を対象に、味度計（東洋ライス）にて測定を行います。
- ④②及び③の測定結果を合算した点数の高い順に24名（生産者が重複する場合は、高い得点の検体を採用）で官能試験を行います。

※①～④の測定の結果、24位同着が複数名いる場合は、下記の(1)～(2)の方法において官能審査への選出を決定させていただきます。

- (1) 24位同着検体のうち、③の味度計の測定結果が高い検体
- (2) (1)の選定方法においても同着の場合は、整粒値の高い検体

最終審査（官能審査）

- ①官能試験は、米食味鑑定士等の専門の知識を有する審査員の試食において「外観、香り、粘り、食感、食味」の5項目により採点します。
- ②機械審査において選抜された24名を対象に、トーナメント方式による官能試験を実施します。1回戦は抽選により決定したグループリーグにおいて、最も点数の高い検体を2回戦進出とさせていただきます。
- ③2回戦は、①のグループリーグ（1回戦）で確定した上位8名において、トーナメント方式による官能審査を実施し、得点の高い4検体を3回戦進出とさせていただきます。
- ④3回戦は、③において決定した上位4検体のうち、機械測定において最も点数の高かった検体を1検体選出させていただきます。

(出品資格)

山梨県内で生産・収穫された令和4年産玄米であり、下記の項目いずれかに賛同、または協力いただける方。

- ・山梨県を日本一お米の美味しい産地として確立させたい志がある方。
- ・米・食味コンクール国際大会に出品意欲のある方。
- ・特別栽培農産物（山梨県が定める慣行レベルに比べて、節減対象農薬の使用回数が50%以下化学肥料の窒素成分が50%以下で栽培された農産物）または、有機栽培への取り組みを3年以内に取り組む意欲がある方。※取組面積は、栽培面積の一部で問題ありません。

(出品方法)

令和4年産玄米（測定器審査用：300g×2）と出品用紙を北杜市役所産業観光部商工食農課へ出品してください。

北杜市内に住所を置く生産者は、1人5検体を上限とします。（法人・団体は10検体まで）

北杜市外に住所を置く生産者は、1人2検体を上限とします。（法人・団体は5検体まで）

1次審査で決定する24名については、改めて本大会用（精米1kg）を提出していただく依頼をさせていただきます。

(出品料)

北杜市内に住所を置く生産者は、1検体あたり1,500円

北杜市外に住所を置く生産者は、1検体あたり3,000円

出品検体数×上記金額を出品者にて計算をして、指定口座までお振り込みください。なお、出品料の振り込みにあたり、振込手数料は出品者のご負担でお願いいたします。

また、出品にあたり振込等をした明細を保管し、出品時に窓口にて提示をお願いいたします。支払いが確認できた生産者のみ受付完了となりますので、ご了承ください。

(出品期間)

別紙チラシのとおり

(受付数)

先着順で250検体まで

(結果発表)

測定機器による食味結果は、令和4年11月14日(月)に、郵送にて配布いたします。

官能審査は令和4年11月19日に実施し、「名水の里」米食味コンクールにて、上位入賞者の発表及び表彰をいたします。

※測定結果については、測定器審査において決定した24名の公開をさせていただきます。

(表彰)

- 最高金賞 1名※金賞のうち、最上位の生産者
- 金賞 3名※2回戦で勝ち上がった上位4点の生産者のうち最高金賞以外の生産者
- 特別賞 4名※2回戦に残った上位8点の生産者のうち金賞受賞者以外の生産者
- 北杜市長賞 1名※北杜市内の出品米で最高得点だった生産者
- 入賞 16名※官能審査(1回戦)に進出した生産者

(その他)

- ・出品のお米については、返却致しません。測定後のお米につきましては、食のイベント活用やフードバンクへの寄付をさせていただきます。